

第 9 回兵庫県女性バスケットボール連盟シニア優勝大会結果一覧表

会 場：いなみ野体育センター

第1日目:平成25年4月21日(日)

Aコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
A-3	シニア ①	WINK	44 7 - 7 19 - 4 10 - 10 8 - 6	27 アゲインズplus	吉賀 章子 重近 世津子	第1ピリオド両チームとも速攻からの速い展開で攻めるが、決め手を欠き一進一退。第2ピリオドWINKがゴール下の手堅いプレイで均衡を破り、波に乗る。第3ピリオド、アゲインズPLUSは粘り強いディフェンスからリズムをつかみ、押し気味の展開に。第4ピリオド、気迫あふれる白熱した戦いの末、WINKがアゲインズPLUSを振り切った。
A-4	シニア ③	FINE	22 2 - 8 8 - 6 4 - 11 8 - 18	43 西神マモデルS	服部 照 山本 和昭	試合開始時はどちらも固さが抜けず、ラリーが続く。第2ピリオドでは西神マモデルSのゾーンの動きが良くなり、速攻が出る。一方FINEは#16吉賀のフリースローライン付近への飛び込みが光った。後半、両チームともに良く走り、お互いのゾーンディフェンスの良さができたが、速攻からのシュートが決まった西神マモデルSがどんどん点差を広げていった。
A-7	シニア ⑤	桜香コミックス	44 6 - 12 8 - 9 13 - 8 17 - 7	36 A-③ 勝者 WINK	中尾 晃志 清水 ともこ	第1ピリオドは桜香コミックス#14岡岡のミドルシュートで先制する。桜香コミックスはウインクのゾーディフェンスがくずれず、3Pシュートを狙うも、シュートが決まらず得点に繋がらない。ウインクは#12伊藤のポストプレイから外角へとスピードあるパス回しで得点に繋げる。第2ピリオドは桜香コミックスはウインクの粘り強いディフェンスに攻めあぐむが、残り2分からバスアンドランでゴール下にパスを繋ぎ、得点を重ねる。第3ピリオドは桜香コミックスはオールコートディフェンスから勢いに乗り、早いパス回しで得点を重ね2点差に追いつく。第4ピリオドは桜香コミックスは残り6分でターンオーバーから桜香コミックス#6福田の速攻で逆転、その後一進一退の攻撃が続くが44対36で桜香コミックスが逃げ切った。
Bコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
B-3	シニア ②	cz&purple	10 4 - 14 2 - 9 0 - 4 4 - 10	37 西播磨ドリム	松尾 佳代子 西川 知佐子	第1ピリオド、西播磨ドリムのパスカットから西播磨ドリム#5の速攻で得点、そのまま西播磨ドリムのペース。第2ピリオド、cz&purpleが攻めあぐね24秒オーバータイムが続く。西播磨ドリムは波に乗る。第3ピリオド、cz&purple粘り強く攻めるも、シュートが決まらず西播磨ドリムは堅実なプレイで点差を広げる。第4ピリオド、cz&purple最後まで流れをつかめず、西播磨ドリムが主導権を握ったまま振り切る。
B-4	シニア ④	ビッグママ'S	15 1 - 4 10 - 10 2 - 10 2 - 8	32 エンドレスローズ	知浦 美枝 高原 亜理紗	第1ピリオドから両チームともに速いパス回しでゴールを狙うが、シュートがなかなか入らず得点に結びつけることができない。第2ピリオドに入り、エンドレスローズがやや先行するが、ビッグママSも執拗なディフェンスでボールを奪い、一進一退の攻防。エンドレスローズがボールを支配しつつ、シュートを放つがゴールに嫌われリズムをつかめない。第3ピリオド後半、連続でシュートが決まり、エンドレスローズが波に乗り、速攻で一気に突き放しにかかる。ビッグママSも闘志あふれるプレイで粘りを見せるが、最後はエンドレスローズが貫録をみせつけた。

第2日目:平成 25 年 5 月 4日(土)

Aコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
A-2	シニア 準決勝	桜香コミックス	47 14 - 6 14 - 5 7 - 8 12 - 7	26 西播磨ドリム	中山 正之 橋本 恵	第1ピリオド、、24秒オーバータイムを2度とるなど、ディフェンスの機能した桜香コミックスが優位に立つ。第2ピリオド、西播磨ドリム#13松本の3Pシュートで勢いづくが桜香コミックスの速い攻めが連続で決まり点差がひらく。第3ピリオド西播磨ドリム#17児嶋を中心にオフェンスのリズムをつかみ、互角の戦い。第4ピリオド、西播磨ドリムが最後まで猛攻を見せるが、前半のリードを守り切り、桜香コミックスが勝利した。
A-6	シニア 決勝戦	桜香コミックス	36 6 - 12 10 - 7 8 - 10 12 - 8	37 エンドレスローズ	大國 元久 辰巳 智彦	第1ピリオドはエンドレスローズが#大上の3Pシュートで先制する。両チームともインサイドを上手く使いながら、3Pシュートに導く隙のない攻撃で互角の戦い。第2ピリオドは桜香コミックスが堅実なパス回しからのシュートで得点差をつめるも、残り3分、2分15秒でエンドレスローズの#15大上の連続2Pシュートが決まり、前半は3点差でエンドレスローズが逃げ切る。第3ピリオドはエンドレスローズはゾーン、桜香コミックスはオールコートのマンツーマンディフェンスを変化。双方の堅守で互角の戦い。第4ピリオドは残り4分50秒桜香コミックス#11吉川の3Pシュートでエンドレスローズに追いつく。その後一進一退の戦い。37対36でエンドレスローズの勝利。
Bコート						戦評
コート 順序	ゲーム	チーム名	得 点	チーム名	審 判	
B-2	シニア 準決勝	西神マモデルS	28 2 - 11 8 - 11 13 - 16 5 - 5	43 エンドレスローズ	辰巳 智彦 西 俊則	西神マモデルSはインサイド中心に攻撃するも、エンドレスローズの厳しいディフェンスに攻めあぐねる。一方、エンドレスローズはスティールからの速攻も落ち着いて得点を重ね12点のリードで前半を折り返した。第3ピリオド、西神マモデルSは気迫あふれたプレーで応戦するが、エンドレスローズの手堅いディフェンスに点差は縮まらず28対43でエンドレスローズが勝利した。
B-6	シニア 3位 決定戦	西播磨ドリム	31 9 - 12 1 - 14 7 - 11 14 - 14	51 西神マモデルS	能田 浩三 西 俊則	第1ピリオド、西神マモデルSが先行し、押し気味だが、西播磨ドリムもリズムをつかむ。第2ピリオド開始からお互いに厳しいディフェンスで西播磨ドリムのファールによるフリースローで8点。残り2分で2点シュートが決まり、西播磨ドリムが優位で折り返す。第3ピリオドお互いのパスミスが続き得点につなぐことができない。西神マモデルSのターンオーバーで波に乗り得点につなげた。第4ピリオド、西神マモデルSペースで始まるが、西播磨ドリム#7のファイトあふれるプレイで得点するが西神マモデルSの勢いは止まらず逃げ切った。

順位	チーム名
優勝	エンドレスローズ
2位	桜香コミックス
3位	西神マモデルS